

大分類.D 外注管理

中分類	小分類	チェックの方法	レベ	診断結果	判定			備考
					H25	H26	H27	
1品質管理しているか	①製品実現計画を確認したか	ヒアリング	1	業務委託先による製品実現計画は把握していない。				
		業務委託先から受領した文書を確認	2	業務委託先との連携を確実且つ速やかにするため、相手先の組織図と品質保証体系を確認している。				
		外部委託工程の工程管理図を確認する	3	業務委託先の製造工程をフローチャート(工程管理図)などで把握している。				
		工程認証の記録を確認する	4	工程毎に管理項目と規格値を定めたコントロールプラン(QC工程表、工程品質管理表など)を認証している。				
		業務委託先から受領した文書を確認	5	業務委託先で使用される検査基準書、作業手順書・基準書の記載内容を確認している。				
	②生産部品を認証しているか	ヒアリング	1	新規立上品についても通常の製品と同じように取扱っている。製品の認証はおこなっていない。				
		新規立上品の品質記録を確認する	2	新規立上品については、量産開始前に、量産段階と同じ工程・同じ条件で製作させ、品質を確認している。				
		初期流動管理を定めた文書を確認する	3	量産と同じ工程、同じ条件で製造した製品を、各種検査で検証し、プロセスについての認証を与えている。				
		届出方法について定めた文書を確認する	4	業務委託先において軽微な設計変更、工程変更、材料変更を行う場合には、事前に届出する制度がある。				
		届出すべき変更内容について確認する	5	製品要求事項に影響を及ぼさない、軽微な変更についても、変化点は全て事前に届出させている。				
	③製品検証の方法は適切か	ヒアリング	1	外部委託品の受入検査は、製品の識別と数量確認が主であり、材質や寸法検査はおこなっていない。				
		検査記録を確認する	2	受入ロット毎に一定数を検査する抜き取り検査方式で検査している。				
		段階検査の基準を確認する	3	社内規格やJISに則って、製品や取引先ごとに「ゆるい、なみ、きつい」に分けて抜取検査をしている。				
		添付された検査記録を確認する	4	業務委託先に、納入ロット毎に検査記録を添付させて製品を検証している。				
		訪問監査の記録・議事録を確認する	5	定期または臨時に訪問監査をおこなって、業務委託先の製造工程や検査方法を検証している。				
2外注コストを管理しているか	④原価を把握しているか	ヒアリング	1	外注先の製造原価は、分からないので把握していない。				
		お見積書の項目を確認する	2	見積書は原材料費、加工費、輸送費、管理費などが別れているので、記載された範囲で把握している。				
		ヒアリング	3	過去の同種部品の材料費・加工費などから推測することで、外注コストの妥当性を判断している。				
		ヒアリング	4	同業他社との見積り合わせの結果や、市場相場と比較することで原価を推測している。				
		コスト分析の記録を確認する	5	作業時間、材料費、人件費、利益率など単価を構成する要素別に科学的な分析をして把握している。				
	⑤原価目標を伝えているか	ヒアリング	1	外注先に対しコストダウンは伝えていない。				
		ヒアリング	2	一部の製品については、業務委託先に目標原価を伝えてコストダウンを要求している。				
		原価分析の記録を確認する	3	発注側の希望する原価と、受注側が提出する原価の差異分析を定定的におこなっている。				
		業務委託先への要求内容を確認する	4	業務委託先の累積生産量の増加にともない、経験効果を見込んで、年度毎にコストダウンを要求している。				
		直近の差異分析と指導内容を確認する	5	目標原価と実際原価の際を分析し、業務委託先に対して管理手法や設備改良などの支援・指導をしている。				
	⑥VE活動支援しているか	ヒアリング	1	VA(価値分析)/VE(価値工学)について、協力メーカーに何を支援・指導すれば良いのか分からない。				
		協力メーカーからの提案事例を確認する	2	協力メーカーに業務委託する際に、VA/VE提案を発注条件の一つとして考えている。				
		文書化された実施要領を確認する	3	契約後に外注先からVA/VE提案があった場合、コストダウン額の一部を外注先に還元する制度がある。				
		直近の事例を確認する	4	発注側の設計者と、協力メーカーの技術者とが相互協力してVA/VEを推進している。				
		イベント開催の資料を確認する	5	協力メーカーも参加してのVA/VE発表会を定期的を開催するなど、積極的に活動を支援している。				

3納期管理しているか	⑦進捗管理しているか	ヒアリング	1	協力メーカーの生産進捗は把握していない。加工委託品は納期遅延が頻繁に発生している。				
		ヒアリング	2	過去に納期遅延が問題になったことはないので、協力メーカーの進捗管理はおこなっていない。				
		納期回答の記録を確認する	3	加工委託品の発注時に納期回答を受けている。				
		進捗確認の速絡方法を確認する	4	あらかじめ決められた中間工程まで作業が進んだ時点で報告を受けることで、進捗管理している。				
		情報システムの機能を確認する	5	SCM(サプライチェーンマネジメント)情報システムを活用し、業務委託先の生産進捗をリアルタイムに把握している。				
	⑧納期遅延時の手順はあるか	ヒアリング	1	遅延対応手順は定めていない。納期遅延が発生した都度、それぞれの受入担当者の判断で対応している。				
		手順を定めた文書を確認する	2	社内文書に対応手順を定めている。手順に従って関連部門に連絡がおこなわれ、生産計画に反映している。				
		協力メーカーに配付した文書を確認する	3	協力メーカーに対応手順を配付している。納期遅延の可能性がある場合は、あらかじめ情報が伝達される。				
		手順書、契約書の内容を確認する	4	協力メーカーに対応手順を配付するとともに、契約書には納期遅延に対するペナルティ条項を定めている。				
		情報システムの機能を確認する	5	SCM(サプライチェーンマネジメント)情報システムによって自動的に後工程の生産計画が変更されている。				
	⑨時間指定納入を励行している	注文書の納入日時を確認する	1	業務委託品は納入日を指定して購入しているものの、度々納期遅れが発生することがある。				
		注文書の納入日時を確認する	2	業務委託品は指定日に納入され、遅延はほとんど発生していない。時間指定納入はおこなっていない。				
		注文書の納入日時を確認する	3	荷受の集中を避け、要員・卸機材(フォークリフト等)を有効活用するため、時間指定納入を励行している。				
		注文書の納入日時を確認する	4	不要在庫を削減するとともに、保管スペースの不足を解決するため、時間指定納入を励行している。				
		注文書の納入時・場所を確認する	5	業務委託品は生産計画に連動させて時間・場所を指定し、生産ラインにジャストインタイムに納入させている。				